

運用報告書(全体版)

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	無期限	
運用方針	主として、日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月9日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配対象額の範囲内で、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないこともあります。	

ハリス世界株ファンド (毎月決算型)

第149期(決算日 2022年10月11日)
第150期(決算日 2022年11月9日)
第151期(決算日 2022年12月9日)
第152期(決算日 2023年1月10日)
第153期(決算日 2023年2月9日)
第154期(決算日 2023年3月9日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「ハリス世界株ファンド(毎月決算型)」は、第149期から第154期までの決算を行いましたので、当期間の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
東京都杉並区和泉一丁目22番19号

<お問い合わせ先>

ホームページ：<https://www.alamco.co.jp/>

フリーダイヤル：0120-283-104

〔受付時間〕 営業日の午前9時～午後5時

○本報告書の表記について

・原則として、数量、額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数で表記する場合があります。－印は、組入れ、異動などの該当がないことを示します。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数	株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中騰落率					
125期(2020年10月9日)	円 9,641	円 50	% △ 0.5	262,673.55	% 3.2	% 97.2	% －	百万円 16,819
126期(2020年11月9日)	9,651	50	0.6	260,339.68	△ 0.9	97.2	－	16,730
127期(2020年12月9日)	11,132	100	16.4	280,854.94	7.9	97.5	－	18,124
128期(2021年1月12日)	11,564	100	4.8	289,869.88	3.2	97.0	－	18,311
129期(2021年2月9日)	11,923	100	4.0	299,470.60	3.3	97.2	－	17,821
130期(2021年3月9日)	12,780	100	8.0	303,226.44	1.3	95.9	－	18,940
131期(2021年4月9日)	13,024	100	2.7	323,944.56	6.8	97.1	－	19,368
132期(2021年5月10日)	13,414	100	3.8	332,530.56	2.7	96.5	－	0.2 17,250
133期(2021年6月9日)	13,636	100	2.4	337,109.44	1.4	95.3	－	0.3 19,888
134期(2021年7月9日)	12,858	100	△ 5.0	341,512.65	1.3	94.8	－	0.3 19,247
135期(2021年8月10日)	13,120	100	2.8	352,061.64	3.1	96.2	－	0.3 19,891
136期(2021年9月9日)	12,966	100	△ 0.4	355,801.50	1.1	96.6	－	0.3 19,726
137期(2021年10月11日)	13,098	100	1.8	351,683.17	△ 1.2	97.2	－	0.3 20,009
138期(2021年11月9日)	13,483	100	3.7	378,143.97	7.5	97.9	－	0.3 20,325
139期(2021年12月9日)	12,857	100	△ 3.9	375,295.27	△ 0.8	98.4	－	－ 19,279
140期(2022年1月11日)	13,360	100	4.7	376,726.97	0.4	98.9	－	－ 20,144
141期(2022年2月9日)	13,295	100	0.3	367,160.70	△ 2.5	98.6	－	－ 20,215
142期(2022年3月9日)	11,476	100	△ 12.9	334,847.93	△ 8.8	97.8	－	－ 17,549
143期(2022年4月11日)	13,164	100	15.6	389,390.23	16.3	97.4	－	－ 21,263
144期(2022年5月9日)	12,585	100	△ 3.6	373,536.45	△ 4.1	95.4	－	－ 21,151
145期(2022年6月9日)	13,405	100	7.3	387,117.06	3.6	95.5	－	－ 22,995
146期(2022年7月11日)	12,235	100	△ 8.0	367,461.85	△ 5.1	95.2	－	－ 21,361
147期(2022年8月9日)	12,515	100	3.1	385,174.35	4.8	95.9	－	－ 22,128
148期(2022年9月9日)	12,539	100	1.0	392,880.29	2.0	95.7	－	－ 22,491
149期(2022年10月11日)	11,337	100	△ 8.8	360,707.87	△ 8.2	95.0	－	－ 20,783
150期(2022年11月9日)	12,207	100	8.6	385,565.38	6.9	94.5	－	－ 22,987
151期(2022年12月9日)	12,078	100	△ 0.2	378,255.90	△ 1.9	95.5	－	－ 23,097
152期(2023年1月10日)	12,023	100	0.4	363,237.52	△ 4.0	95.3	－	－ 23,359
153期(2023年2月9日)	12,656	100	6.1	381,271.56	5.0	95.1	－	－ 24,816
154期(2023年3月9日)	12,565	100	0.1	385,800.77	1.2	94.6	－	－ 25,126

(注) 基準価額および分配金は1万口当たりの値です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みで計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率、新株予約権付社債(転換社債)組入比率は実質比率で記載しています。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含んでいます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI KOKUSAI インデックス(米ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています(以下同じです。)

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	新 株 子 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第149期	(期 首) 2022年9月9日	円 12,539	% —	392,880.29	% —	% 95.7	% —	% —
	9月末	11,266	△10.2	359,558.89	△8.5	94.3	—	—
	(期 末) 2022年10月11日	11,437	△ 8.8	360,707.87	△8.2	95.0	—	—
第150期	(期 首) 2022年10月11日	11,337	—	360,707.87	—	95.0	—	—
	10月末	12,296	8.5	394,195.17	9.3	93.6	—	—
	(期 末) 2022年11月9日	12,307	8.6	385,565.38	6.9	94.5	—	—
第151期	(期 首) 2022年11月9日	12,207	—	385,565.38	—	94.5	—	—
	11月末	12,393	1.5	382,179.96	△0.9	95.1	—	—
	(期 末) 2022年12月9日	12,178	△ 0.2	378,255.90	△1.9	95.5	—	—
第152期	(期 首) 2022年12月9日	12,078	—	378,255.90	—	95.5	—	—
	12月末	11,513	△ 4.7	358,130.76	△5.3	94.7	—	—
	(期 末) 2023年1月10日	12,123	0.4	363,237.52	△4.0	95.3	—	—
第153期	(期 首) 2023年1月10日	12,023	—	363,237.52	—	95.3	—	—
	1月末	12,441	3.5	371,573.34	2.3	94.9	—	—
	(期 末) 2023年2月9日	12,756	6.1	381,271.56	5.0	95.1	—	—
第154期	(期 首) 2023年2月9日	12,656	—	381,271.56	—	95.1	—	—
	2月末	12,592	△ 0.5	383,693.97	0.6	93.9	—	—
	(期 末) 2023年3月9日	12,665	0.1	385,800.77	1.2	94.6	—	—

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比で計算しています。

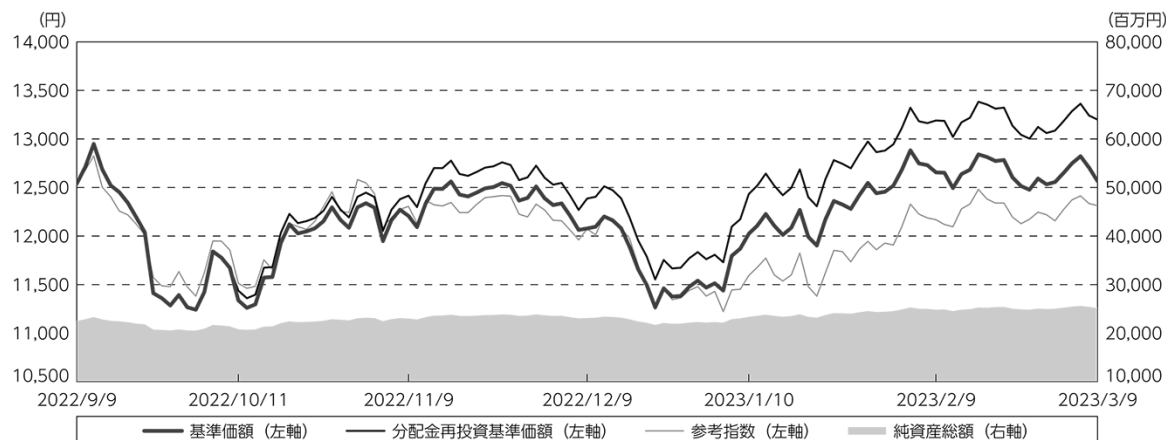
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率、新株予約権付社債（転換社債）組入比率は実質比率で記載しています。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含んでいます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2022年9月10日～2023年3月9日)

○作成期間中の基準価額等の推移



第149期首：12,539円

第154期末：12,565円(既払分配金(税込み)：600円)

騰落率：5.3%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、米CPI(消費者物価指数)が伸びの鈍化を示したことや、FRB(米連邦準備理事会)が利上げペースを減速させたこと、市場予想を上回る企業決算の発表などが挙げられます。

主な下落要因としては、利上げ長期化への警戒感が強まったことや、円がドルに対して前作成期末比で円高となったことなどが挙げられます。

○投資環境

当作成期の海外株式市場は、当作成期の初めは下落したものの、その後は値を戻す展開となりました。

当作成期の初めは、発表された米CPIの伸びが市場予想を上回り、金融引き締めが長期化するとの見方が強まったことから、下落して始まりました。その後も、FRBが0.75%の利上げを行い、パウエルFRB議長がインフレ抑制を最優先する姿勢を改めて示したことや、2022年10月初めに発表された米雇用統計が強い内容となり長期金利が上昇したことなどをを受けて下落し、10月半ばに期中安値を付けました。

しかしその後は、市場予想を上回る企業決算の発表や、FRBが12月の利上げ減速を検討する公算が大きいとの米紙報道などをを受けて反発しました。11月初めのFOMC(米連邦公開市場委員会)では0.75%の利上げが行われたものの、その後発表された米CPIが伸びの鈍化を示すと、利上げペースが鈍化するとの見方が広がり、海外株式市場は更に上昇しました。

12月に入ると、堅調な米雇用統計や予想外の上昇となった米ISM非製造業景況指数を受けて、金融引き締めの長期化への懸念が強まり、海外株式市場は反落しました。14日のFOMCでは、利上げ幅が0.5%に縮小されたものの、会見でパウエルFRB議長が金融引き締めの長期化を示唆すると、更に下落しました。

2023年1月に入り、発表された米雇用統計において平均時給の伸びが市場予想を下回ると、インフレが鈍化するとの期待から、海外株式市場は再び上昇に転じました。米CPIが前月比で小幅低下し、インフレ減速が示されると、一段と上昇しました。2月初めのFOMCで利上げ幅が0.25%に縮小され、パウエルFRB議長がインフレの鈍化に言及し利上げの停止時期が早まるとの見方が広がると、海外株式市場は更に上昇し、期中高値を付けました。

当作成期末にかけては、発表された物価指標が市場予想を上回る伸びを示したことや、FRB高官によるタカ派的な発言が相次いだことから、インフレの高止まりと利上げ長期化への警戒感が再び強まり、海外株式市場は調整しました。

海外株式市場は結局、前作成期末比では上昇となりました。地域別では、米国市場は下落となりましたが、欧州市場は上昇となりました。

為替市場では、円はドルに対しては円高となりましたが、ユーロに対しては横ばいとなりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドは主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。

バリューストック投資で評価の高い米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。)に運用を委託しています。

当作成期首に保有していた銘柄のうち当作成期中に全売却したものは以下のとおりです。これらは売却目標に達したか、ポートフォリオの価値を高める、より魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
フィナンシエール・リシュモン	スイス	耐久消費財・アパレル
シティグループ	アメリカ	銀行
コンパス・グループ	イギリス	消費者サービス
クレディ・スイス・グループ	スイス	各種金融
フレゼニウス・メディカル・ケア	ドイツ	ヘルスケア機器・サービス
グルボ・テレビサ	アメリカ	電気通信サービス
キューリグ・ドクターペッパー	アメリカ	食品・飲料・タバコ

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです。)

一方、当作成期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
キャピタル・ワン・フィナンシャル アメリカ 各種金融	預金業務のほか、クレジットカード、投資商品、ローン、およびオンラインバンキングサービスを手掛ける商業銀行です。
コノコフィリップス アメリカ エネルギー	原油、天然ガス、液化天然ガスなどの探査、生産、輸送を行っています。
DSV デンマーク 運輸	陸上・海上・航空輸送サービスのほか、倉庫、購入注文管理、その他物流ソリューションを提供する運輸・物流会社です。
インターコンチネンタル取引所 アメリカ 各種金融	国際商品取引所や金融商品取引所を運営しています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

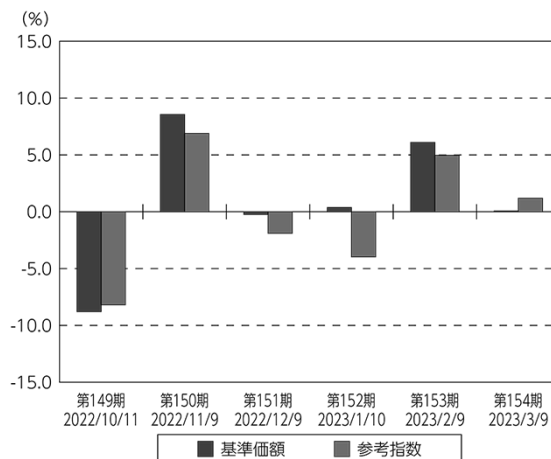
当ファンドは運用の目標となるベンチマークはありません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が作成期首比1.8%下落したのに対し、基準価額は5.3%の上昇となり、参考指数を7.1%上回る結果となりました。個別銘柄選択効果がプラスに働いたことがプラスの乖離要因となりました。

個別銘柄では、アマゾン・ドット・コム(アメリカ、小売)、アルファベット(クラスA)(アメリカ、メディア・娯楽)、チャーター・コミュニケーションズ(アメリカ、メディア・娯楽)などがマイナスに寄与しましたが、BNPパリバ(フランス、銀行)、メルセデス・ベンツ・グループ(ドイツ、自動車・自動車部品)、アリアンツ(ドイツ、保険)などがプラスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込み(税込み)です。

○分配金

当作成期の分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準などを勘案して、それぞれ1万口当たり、第149期は100円、第150期は100円、第151期は100円、第152期は100円、第153期は100円、第154期は100円とさせていただきます。

なお、収益分配にあらず信託財産内に留保した利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
	2022年9月10日～ 2022年10月11日	2022年10月12日～ 2022年11月9日	2022年11月10日～ 2022年12月9日	2022年12月10日～ 2023年1月10日	2023年1月11日～ 2023年2月9日	2023年2月10日～ 2023年3月9日
当期分配金 (対基準価額比率)	100 0.874%	100 0.813%	100 0.821%	100 0.825%	100 0.784%	100 0.790%
当期の収益	—	4	—	4	100	7
当期の収益以外	100	95	100	95	—	92
翌期繰越分配対象額	5,699	5,604	5,504	5,409	5,503	5,412

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドへの投資により、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。ハリス・アソシエイツ社では、独自の集中したファンダメンタルズ調査に基づき、企業の持つ本来価値から相当割安な価格で取引されており、かつ経営陣が実質オーナーとしての自覚を持って行動しているような企業を探し出して投資します。ポートフォリオは、厳格な基準に基づいて絞り込まれ、構築され、モニタリングされています。どのような市場環境においても、投資は長期的な視野に立ち、常に優れたリターンを得ることを目的に行われます。今後とも徹底したバリュー哲学に基づいてポートフォリオの運用を続けてまいります。ハリス・アソシエイツ社では、ポートフォリオは引き続き投資魅力度の高い銘柄で構成されており、長期的に優れたリターンをご提供できるものと考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年9月10日～2023年3月9日)

項 目	第149期～第154期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 122	% 1.009	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(74)	(0.611)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(43)	(0.355)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.012	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
（ 株 式 ）	(1)	(0.012)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.006	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
（ 株 式 ）	(1)	(0.006)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.019	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用です。
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	126	1.046	
作成期間の平均基準価額は、12,083円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

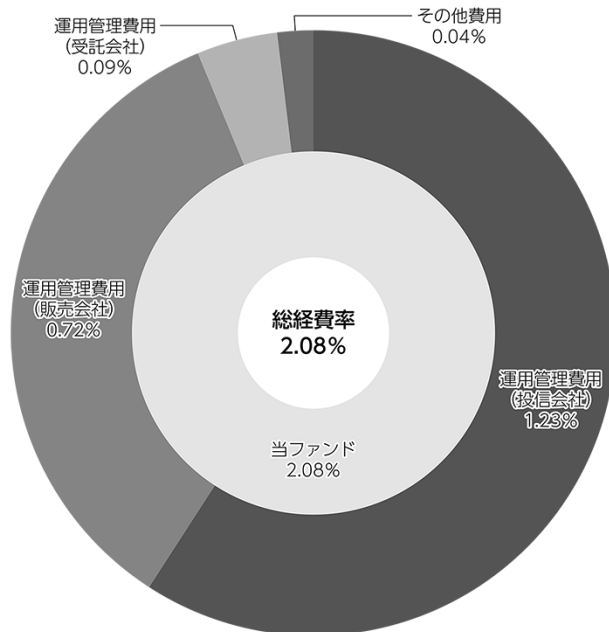
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.08%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月10日～2023年3月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第149期～第154期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	千口 349,478	千円 1,090,000	千口 -	千円 -

○株式売買比率

(2022年9月10日～2023年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第149期～第154期	
	ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	11,367,559千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	34,950,888千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.32	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月10日～2023年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年3月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第148期末	第154期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	千口 6,962,305	千口 7,311,783	千円 24,717,484

(注) 親投資信託の当作成期末の受益権総口数は、11,525,951千口です。

○投資信託財産の構成

(2023年3月9日現在)

項 目	第154期末	
	評 価 額	比 率
ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド	千円 24,717,484	% 97.3
コール・ローン等、その他	683,015	2.7
投資信託財産総額	25,400,499	100.0

(注) ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(38,717,282千円)の投資信託財産総額(39,141,419千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=137.10円、1ユーロ=144.53円、1英ポンド=162.37円、1スイスフラン=145.67円、1デンマーククローネ=19.42円、1香港ドル=17.46円、100韓国ウォン=10.41円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第149期末	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末
	2022年10月11日現在	2022年11月9日現在	2022年12月9日現在	2023年1月10日現在	2023年2月9日現在	2023年3月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	21,011,707,022	23,218,377,223	23,338,581,909	23,598,721,878	25,112,090,017	25,400,499,077
コール・ローン等	569,694,979	644,890,764	585,832,212	607,212,952	649,658,346	683,014,121
ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド(調議)	20,442,012,043	22,573,486,459	22,752,749,697	22,991,508,926	24,462,431,671	24,717,484,956
(B) 負債	228,090,468	230,452,996	241,313,012	239,104,517	295,816,122	274,237,856
未払収益分配金	183,322,349	188,317,402	191,228,457	194,286,101	196,088,904	199,964,482
未払解約金	5,937,351	5,953,776	10,492,199	4,346,807	59,270,568	34,905,457
未払信託報酬	38,724,400	35,978,174	39,370,623	40,249,863	40,225,298	39,145,897
未払利息	1,716	1,766	1,733	1,746	1,868	2,020
その他未払費用	104,652	201,878	220,000	220,000	229,484	220,000
(C) 純資産総額(A-B)	20,783,616,554	22,987,924,227	23,097,268,897	23,359,617,361	24,816,273,895	25,126,261,221
元本	18,332,234,994	18,831,740,239	19,122,845,737	19,428,610,190	19,608,890,489	19,996,448,246
次期繰越損益金	2,451,381,560	4,156,183,988	3,974,423,160	3,931,007,171	5,207,383,406	5,129,812,975
(D) 受益権総口数	18,332,234,994口	18,831,740,239口	19,122,845,737口	19,428,610,190口	19,608,890,489口	19,996,448,246口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,337円	12,207円	12,078円	12,023円	12,656円	12,565円

(注) 第149期首元本額は17,936,804,741円、第149～154期中追加設定元本額は3,089,134,056円、第149～154期中一部解約元本額は1,029,490,551円です。

○損益の状況

項 目	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
	2022年9月10日～ 2022年10月11日	2022年10月12日～ 2022年11月9日	2022年11月10日～ 2022年12月9日	2022年12月10日～ 2023年1月10日	2023年1月11日～ 2023年2月9日	2023年2月10日～ 2023年3月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 47,587	△ 44,493	△ 41,227	△ 48,870	△ 35,182	△ 43,287
支払利息	△ 47,587	△ 44,493	△ 41,227	△ 48,870	△ 35,182	△ 43,287
(B) 有価証券売買損益	△1,948,172,956	1,827,131,371	△ 23,364,411	141,617,636	1,462,566,578	55,044,443
売買益	7,947,547	1,831,537,314	126,837	141,660,026	1,471,031,030	56,299,536
売買損	△1,956,120,503	△ 4,405,943	△ 23,491,248	△ 42,390	△ 8,464,452	△ 1,255,093
(C) 信託報酬等	△ 38,829,052	△ 36,075,400	△ 39,388,745	△ 40,249,863	△ 40,234,782	△ 39,145,897
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,987,049,595	1,791,011,478	△ 62,794,383	101,318,903	1,422,296,614	15,855,259
(E) 前期繰越損益金	965,581,659	△1,200,034,828	399,560,784	145,173,204	52,120,860	1,258,355,867
(F) 追加信託差損益金	3,656,171,845	3,753,524,740	3,828,885,216	3,878,801,165	3,929,054,836	4,055,566,331
(配当等相当額)	(8,760,200,867)	(9,051,746,049)	(9,228,671,459)	(9,403,037,997)	(9,513,725,512)	(9,748,236,393)
(売買損益相当額)	(△5,104,029,022)	(△5,298,221,309)	(△5,399,786,243)	(△5,524,236,832)	(△5,584,670,676)	(△5,692,670,062)
(G) 計(D+E+F)	2,634,703,909	4,344,501,390	4,165,651,617	4,125,293,272	5,403,472,310	5,329,777,457
(H) 収益分配金	△ 183,322,349	△ 188,317,402	△ 191,228,457	△ 194,286,101	△ 196,088,904	△ 199,964,482
次期繰越損益金(G+H)	2,451,381,560	4,156,183,988	3,974,423,160	3,931,007,171	5,207,383,406	5,129,812,975
追加信託差損益金	3,656,171,845	3,753,524,740	3,828,885,216	3,878,801,165	3,929,054,836	4,055,566,331
(配当等相当額)	(8,760,608,382)	(9,052,038,547)	(9,228,800,461)	(9,403,356,459)	(9,513,794,653)	(9,748,481,098)
(売買損益相当額)	(△5,104,436,537)	(△5,298,513,807)	(△5,399,915,245)	(△5,524,555,294)	(△5,584,739,817)	(△5,692,914,767)
分配準備積立金	1,687,616,022	1,502,129,940	1,297,935,381	1,107,213,376	1,278,328,570	1,074,246,644
繰越損益金	△2,892,406,307	△1,099,470,692	△1,152,397,437	△1,055,007,370	-	-

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用として、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対して年1万分の65の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 分配金の計算過程

第149期計算期間末における費用控除後の配当等収益(一円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(8,760,608,382円)および分配準備積立金(1,870,938,371円)より分配可能額は10,631,546,753円(10,000口当たり5,799円)であり、うち183,322,349円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第150期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,125,186円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(9,052,038,547円)および分配準備積立金(1,681,322,156円)より分配可能額は10,742,485,889円(10,000口当たり5,704円)であり、うち188,317,402円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第151期計算期間末における費用控除後の配当等収益(一円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(9,228,800,461円)および分配準備積立金(1,489,163,838円)より分配可能額は10,717,964,299円(10,000口当たり5,604円)であり、うち191,228,457円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第152期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,184,044円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(9,403,356,459円)および分配準備積立金(1,292,315,433円)より分配可能額は10,704,855,936円(10,000口当たり5,509円)であり、うち194,286,101円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第153期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,437,974円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(376,082,107円)、信託約款に規定する収益調整金(9,513,794,653円)および分配準備積立金(1,094,897,393円)より分配可能額は10,988,212,127円(10,000口当たり5,603円)であり、うち196,088,904円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第154期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,101,599円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(13,753,660円)、信託約款に規定する収益調整金(9,748,481,098円)および分配準備積立金(1,258,355,867円)より分配可能額は11,022,692,224円(10,000口当たり5,512円)であり、うち199,964,482円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

○分配金のお知らせ

	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
1万円当たり分配金(税込み)	100円	100円	100円	100円	100円	100円

◇収益分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始します。

◇収益分配金を再投資する方のお手取り収益分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資しました。

◇課税上の取扱い

- ・追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)とがあります。
- ・収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本と同額または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。
- ・受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者の普通分配金については、20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、地方税5%)の税率による源泉徴収が行われ、原則として確定申告の必要はありません。なお、確定申告を行い、総合課税(配当控除の適用はありません。)または申告分離課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合は、税率が異なります。

※上記は、作成日現在のもので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

親投資信託 ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド

第16期（決算日：2023年3月9日）

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	主として、日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数	株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	純資産額
	騰落率	騰落率					
12期(2019年3月11日)	円 18,836	% △10.2	231,115.51	% 97.9	% —	% —	百万円 33,987
13期(2020年3月9日)	17,121	△9.1	223,433.52	96.2	—	—	30,652
14期(2021年3月9日)	27,230	59.0	303,226.44	97.0	—	—	36,368
15期(2022年3月9日)	27,377	0.5	334,847.93	98.2	—	—	29,133
16期(2023年3月9日)	33,805	23.5	385,800.77	96.2	—	—	38,963

(注) 基準価額は1万円当たりの値です。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含んでいます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI KOKUSAI インデックス(米ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています(以下同じです)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数	株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率
	騰落率	騰落率				
(期首) 2022年3月9日	円 27,377	% —	334,847.93	% 98.2	% —	% —
3月末	32,345	18.1	392,405.59	17.2	98.2	—
4月末	30,564	11.6	374,777.71	11.9	96.8	—
5月末	31,503	15.1	373,005.20	11.4	97.0	—
6月末	30,543	11.6	363,713.68	8.6	96.4	—
7月末	30,766	12.4	377,151.64	12.6	96.8	—
8月末	30,667	12.0	379,139.19	13.2	97.8	—
9月末	28,488	4.1	359,558.89	7.4	96.6	—
10月末	31,493	15.0	394,195.17	17.7	95.9	—
11月末	32,066	17.1	382,179.96	14.1	97.0	—
12月末	30,046	9.7	358,130.76	7.0	96.8	—
2023年1月末	32,861	20.0	371,573.34	11.0	96.9	—
2月末	33,589	22.7	383,693.97	14.6	95.7	—
(期末) 2023年3月9日	33,805	23.5	385,800.77	15.2	96.2	—

(注) 基準価額は1万円当たりの値です。

(注) 騰落率は期首比で計算しています。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含んでいます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2022年3月10日～2023年3月9日)

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、市場予想を上回る企業決算の発表や、円がドルやユーロに対して円安となったことなどが挙げられます。

主な下落要因としては、インフレ指標が高い伸びを示したことや、FRB(米連邦準備理事会)による金融引き締め加速などが挙げられます。

○投資環境

当期の海外株式市場は、2022年10月半ばまでは下落基調であったものの、その後は値を戻す展開となりました。

期の初めは、米国で0.25%の利上げが行われたものの、パウエルFRB議長が強気の景気見通しを示したことを受けて安心感が広がったことなどから、上昇して始まりました。

しかしその後は、FRB高官が急速なバランスシートの縮小と利上げを示唆する発言を行ったことなどから、海外株式市場は反落しました。2022年5月の初めにFRBは0.50%の利上げを行いました。その後も、雇用統計が堅調であったことや、インフレ指標が依然として高い伸びを示したことから、金融引き締め加速への警戒感が強まり、海外株式市場は一段と下落しました。8月中旬にかけては、市場予想を上回る企業決算や市場予想を下回る物価指数の発表などから持ち直す局面もありましたが、その後は、FRB高官からの利上げの必要性を訴える相次ぐ発言や、ドイツの生産者物価指数の伸びが過去最大となったことによる金利上昇などを受けて再び下落しました。その後も、米国のCPI(消費者物価指数)の伸びが市場予想を上回ったことや、FRBが0.75%の利上げを行い、パウエルFRB議長がインフレ抑制を最優先する姿勢を改めて示し

たことなどから下落基調が続き、10月半ばに期中安値を付けました。

その後は、市場予想を上回る企業決算の発表や、米国のCPIが伸びの鈍化を示し利上げペースが鈍化するとの見方が広がったことなどから、海外株式市場は反発しました。12月下旬にかけては、利上げ幅が0.5%に縮小されたものの、パウエルFRB議長が金融引き締め長期化を示唆したことなどから調整しましたが、2023年1月に入ると、発表された米雇用統計において平均時給の伸びが市場予想を下回ったことや、CPIが前月比で小幅低下しインフレ減速が示されたことから、再び上昇しました。2月初めに米国の利上げ幅が0.25%に縮小され、パウエルFRB議長がインフレの鈍化に言及すると更に上昇しました。当期末にかけては、発表された米国の物価指標が市場予想を上回る伸びを示したことなどから、調整しました。

海外株式市場は結局、前期末比では下落となりました。地域別では、米国市場は下落となりましたが、欧州市場は上昇となりました。

為替市場では、円はドルに対しても、ユーロに対しても円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。

バリューストック投資で評価の高い米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー（以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。）に運用を委託しています。

当期は、チャーター・コミュニケーションズ（アメリカ、メディア・娯楽）、アルファベット（クラスA）（アメリカ、メディア・娯楽）、アマゾン・ドット・コム（アメリカ、小売）などがマイナスに寄与しましたが、BNPパリバ（フランス、銀行）、プロサス（オランダ、小売）、メルセデス・ベンツ・グループ（ドイツ、自動車・自動車部品）などがプラスに寄与しました。

期首に保有していた銘柄のうち当期中に全売却したのは以下のとおりです。これらは売却目標に達したか、ポートフォリオの価値を高める、より魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
シティグループ	アメリカ	銀行
コムキャスト	アメリカ	メディア・娯楽
コンパス・グループ	イギリス	消費者サービス
クレディ・スイス・グループ	スイス	各種金融
フレゼニウス・メディカル・ケア	ドイツ	ヘルスケア機器・サービス
ゼネラル・ダイナミクス	アメリカ	資本財
ガルボ・テレビサ	アメリカ	電気通信サービス
ハリバートン	アメリカ	エネルギー
ヒューマナ	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス
イヴェコ・グループ	イタリア	自動車・自動車部品
キューリグ・ドクターペッパー	アメリカ	食品・飲料・タバコ
ナスパース	南アフリカ	小売

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです。)

一方、当期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
ブラック・ロック アメリカ 各種金融	機関投資家や個人投資家に各種投資商品を提供する大手資産運用会社です。
キャピタル・ワン・フィナンシャル アメリカ 各種金融	預金業務のほか、クレジットカード、投資商品、ローン、およびオンラインバンキングサービスを手掛ける商業銀行です。
コノコフィリップス アメリカ エネルギー	原油、天然ガス、液化天然ガスなどの探査、生産、輸送を行っています。
DSV デンマーク 運輸	陸上・海上・航空輸送サービスのほか、倉庫、購入注文管理、その他物流ソリューションを提供する運輸・物流会社です。
インターコンチネンタル取引所 アメリカ 各種金融	国際商品取引所や金融商品取引所を運営しています。
ケリング フランス 耐久消費財・アパレル	アパレル、レザー、アクセサリーのブランドを傘下に持つブランド・グループです。
パーカー・ハネフィン アメリカ 資本財	液体動力システム、電気機械コントローラーおよび関連部品などを製造する動力制御機器メーカーです。
セールスフォース アメリカ ソフトウェア・サービス	企業向けの顧客管理ソフトウェアの設計・開発を行っています。
ワーナー・ブラザーズ・ディスカバリー アメリカ メディア・娯楽	映画、テレビ、ゲームなどのコンテンツを様々なフォーマットで提供するメディア企業です。

○今後の運用方針

ハリス・アソシエイツ社では、独自の集中したファンダメンタルズ調査に基づき、企業の持つ本来価値から相当割安な価格で取引されていて、かつ経営陣が実質オーナーとしての自覚を持って行動しているような企業を探し出して投資します。ポートフォリオは、厳格な基準に基づいて絞り込まれ、構築され、モニタリングされています。どのような市場環境においても、投資は長期的な視野に立ち、常に優れたリターンを得ることを目的に行われます。今後とも徹底したバリュー哲学に基づいてポートフォリオの運用を続けてまいります。ハリス・アソシエイツ社では、ポートフォリオは引き続き投資魅力度の高い銘柄で構成されており、長期的に優れたリターンをご提供できるものと考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年3月10日～2023年3月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 8 (8)	% 0.024 (0.024)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	5 (5)	0.015 (0.015)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	13 (13) (0)	0.042 (0.041) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。 信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	26	0.081	
期中の平均基準価額は、31,244円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2022年3月10日～2023年3月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 5,918 (2,006)	千米ドル 52,068 (-)	百株 8,086	千米ドル 45,609
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	3,531	12,427	2,031	10,592
	フランス	1,268	10,519	424	2,504
	オランダ	2,040	5,449	1,535 (-)	5,926 (18)
	イギリス	4,411 (-)	千英ポンド 3,201 (0.89032)	7,466 (-)	千英ポンド 4,724 (369)
	スイス	2,958 (12,358)	千スイスフラン 3,484 (-)	26,079 (-)	千スイスフラン 7,419 (450)
	デンマーク	149	千デンマーククローネ 15,289	-	千デンマーククローネ -
	香港	2,766	千香港ドル 23,589	1,433	千香港ドル 16,147
	韓国	863	千韓国ウォン 8,836,654	-	千韓国ウォン -
南アフリカ	-	千南アフリカランド -	89	千南アフリカランド 14,784	

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2022年3月10日～2023年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	24,510,764千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	34,355,592千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年3月10日～2023年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年3月9日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ALPHABET INC-CL A	66	1,540	14,514	1,989,937	メディア・娯楽	
AMAZON.COM INC	31	1,060	9,955	1,364,901	小売	
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	1,165	961	5,511	755,604	保険	
BANK OF AMERICA CORP	1,412	1,972	6,420	880,296	銀行	
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	347	193	6,034	827,309	各種金融	
BLACKROCK INC	—	99	6,696	918,075	各種金融	
BOOKING HOLDINGS INC	24	10	2,789	382,440	消費者サービス	
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	—	429	4,501	617,214	各種金融	
CHARTER COMMUNICATIONS INC	148	231	8,205	1,124,930	メディア・娯楽	
CITIGROUP INC	688	—	—	—	銀行	
COMCAST CORP	475	—	—	—	メディア・娯楽	
CONOCOPHILLIPS	—	334	3,581	491,021	エネルギー	
FISERV INC	1,025	843	9,869	1,353,040	ソフトウェア・サービス	
GENERAL DYNAMICS CORP	115	—	—	—	資本財	
GENERAL MOTORS CO	1,054	1,453	5,777	792,044	自動車・自動車部品	
GRUPO TELEVISIA SA-SPON ADR	2,633	—	—	—	電気通信サービス	
HCA HEALTHCARE INC	335	252	6,352	870,911	ヘルスケア機器・サービス	
HALLIBURTON CO	617	—	—	—	エネルギー	
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS	289	259	3,818	523,543	消費者サービス	
HUMANA INC	124	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	—	519	5,325	730,120	各種金融	
KEURIG DR PEPPER INC	2,296	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
PARKER-HANNIFIN CORP	—	104	3,771	517,109	資本財	
SALESFORCE INC	—	544	9,952	1,364,485	ソフトウェア・サービス	
VISA INC-CLASS A SHARES	160	110	2,444	335,084	ソフトウェア・サービス	
WARNER BROS DISCOVERY INC	—	1,745	2,676	366,993	メディア・娯楽	
LIBERTY GLOBAL GROUP-A	1,832	2,016	3,847	527,552	電気通信サービス	
小計	株数・金額	14,840	14,678	122,046	16,732,615	
	銘柄数<比率>	20	20	—	<42.9%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
FRESENIUS SE & CO KGAA	1,315	2,702	6,576	950,525	ヘルスケア機器・サービス	
SAP SE	461	553	6,129	885,889	ソフトウェア・サービス	
HENKEL AG & CO KGAA	386	466	2,935	424,311	家庭用品・パーソナル用品	
BAYER AG	2,011	1,467	8,577	1,239,713	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	55	55	372	53,783	家庭用品・パーソナル用品	
FRESENIUS MEDICAL CARE AG & CO KGAA	1,062	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
ALLIANZ SE	407	389	8,661	1,251,827	保険	
MERCEDES-BENZ GROUP AG	1,135	1,525	11,459	1,656,184	自動車・自動車部品	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	224	224	2,261	326,855	自動車・自動車部品	
DAIMLER TRUCK HOLDING AG	933	2,108	6,892	996,151	資本財	
小計	株数・金額	7,990	9,490	53,865	7,785,242	
	銘柄数<比率>	10	9	—	<20.0%>	
(ユーロ…フランス)						
KERING SA	—	101	5,912	854,472	耐久消費財・アパレル	
BNP PARIBAS	1,612	1,650	10,564	1,526,838	銀行	
DANONE SA	510	706	3,846	556,006	食品・飲料・タバコ	

銘柄	株数	期末		業種等	
		株数	評価額		
(ユーロ…フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
WORLDFINE SA	1,320	1,829	7,348	1,062,139	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,442 3	4,287 4	27,672 — <10.3%>	3,999,456
(ユーロ…オランダ)					
CNH INDUSTRIAL NV	3,673	4,852	7,523	1,087,302	資本財
PROSUS NV	1,033	1,059	7,193	1,039,712	小売
IVECO GROUP NV	700	—	—	—	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,406 3	5,911 2	14,716 — <5.5%>	2,127,015
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	16,839 16	19,689 15	96,254 — <35.7%>	13,911,714
(イギリス)			千英ポンド		
GLENCORE PLC	13,153	7,671	3,734	606,391	素材
WPP GROUP PLC	1,486	4,572	4,702	763,544	メディア・娯楽
COMPASS GROUP PLC	659	—	—	—	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	15,298 3	12,243 2	8,437 — <3.5%>	1,369,935
(スイス)			千スイスフラン		
NOVARTIS AG-REG	534	388	3,049	444,246	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HOLCIM LTD	1,109	1,011	6,010	875,516	素材
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	10,608	—	—	—	各種金融
JULIUS BAER GROUP LTD	1,213	1,303	8,105	1,180,696	各種金融
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,464 4	2,702 3	17,165 — <6.4%>	2,500,460
(デンマーク)			千デンマーククローネ		
DSV PANALPINA A/S	—	149	18,975	368,497	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	149 1	18,975 — <0.9%>	368,497
(香港)			千香港ドル		
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	4,813	6,146	52,701	920,176	小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,813 1	6,146 1	52,701 — <2.4%>	920,176
(韓国)			千韓国ウォン		
NAVER CORP	164	479	9,699,750	1,009,743	メディア・娯楽
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD-PFD	639	1,187	6,421,670	668,495	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	803 2	1,666 2	16,121,420 — <4.3%>	1,678,239
(南アフリカ)			千南アフリカランド		
NASPERS LTD-N SHS	89	—	—	—	小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	89 1	— —	— — <—%>	—
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	66,147 47	57,273 44	— — <96.2%>	37,481,639

(注) 銘柄コードの変更等があった場合は、別銘柄として掲載しています。

(注) 評価額(邦貨換算金額)は、期末の評価額(外貨建金額)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 小計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額(邦貨換算金額)の比率です。

(注) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率です。

○投資信託財産の構成

(2023年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 37,481,639	% 95.8
コール・ローン等、その他	1,659,780	4.2
投資信託財産総額	39,141,419	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(38,717,282千円)の投資信託財産総額(39,141,419千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=137.10円、1ユーロ=144.53円、1英ポンド=162.37円、1スイスフラン=145.67円、1デンマーククローネ=19.42円、1香港ドル=17.46円、100韓国ウォン=10.41円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年3月9日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	39,315,049,155 円
コール・ローン等	1,473,856,057
株式(評価額)	37,481,639,228
未収入金	342,812,826
未収配当金	16,741,044
(B) 負債	351,871,986
未払金	351,871,259
未払利息	727
(C) 純資産総額(A-B)	38,963,177,169
元本	11,525,951,471
次期繰越損益金	27,437,225,698
(D) 受益権総口数	11,525,951,471口
1万口当たり基準価額(C/D)	33,805円

(注) 期首元本額は10,641,423,144円、期中追加設定元本額は1,097,606,790円、期中一部解約元本額は213,078,463円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

【元本の内訳】

ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	7,311,783,747円
ALAMCO ハリス 年金グローバルバリュース株ファンド2007(適格機関投資家専用)	3,545,797,731円
ALAMCO ハリス グローバルバリュース株ファンド2007(適格機関投資家専用)	572,730,791円
ハリス世界株ファンド(資産成長型)	95,639,202円

○損益の状況 (2022年3月10日～2023年3月9日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	505,177,795 円
受取配当金	500,314,887
受取利息	5,123,036
その他収益金	35,647
支払利息	△ 295,775
(B) 有価証券売買損益	6,604,513,128
売買益	9,992,775,530
売買損	△ 3,388,262,402
(C) 保管費用等	△ 15,057,201
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,094,633,722
(E) 前期繰越損益金	18,492,120,303
(F) 追加信託差損益金	2,326,393,210
(G) 解約差損益金	△ 475,921,537
(H) 計(D+E+F+G)	27,437,225,698
次期繰越損益金(H)	27,437,225,698

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。